



平成24年8月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年1月13日

上場会社名 株式会社アドテック プラズマ テクノロジー
コード番号 6668 URL <http://www.adtec-rf.com/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 藤井 修逸

問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務・経理部長 (氏名) 中山 浩之

TEL 084-945-1359

四半期報告書提出予定日 平成24年1月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年8月期第1四半期の連結業績(平成23年9月1日～平成23年11月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年8月期第1四半期	1,038	△4.2	6	△95.9	△13	—	△22	—
23年8月期第1四半期	1,084	57.6	153	—	145	—	48	—

(注)包括利益 24年8月期第1四半期 △18百万円 (—%) 23年8月期第1四半期 36百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年8月期第1四半期	△2,664.75	—
23年8月期第1四半期	5,621.53	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年8月期第1四半期	5,257	2,191	40.8
23年8月期	5,297	2,218	40.9

(参考)自己資本 24年8月期第1四半期 2,144百万円 23年8月期 2,167百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年8月期	—	1,000.00	—	1,000.00	2,000.00
24年8月期	—	—	—	—	—
24年8月期(予想)	—	1,000.00	—	1,000.00	2,000.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年8月期の連結業績予想(平成23年9月1日～平成24年8月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	2,300	△5.5	44	△84.3	4	△98.0	△21	—	△2,497.20
通期	4,082	△22.7	124	△76.7	42	△90.8	△29	—	△3,433.71

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

連結業績予想の修正については、本日(平成24年1月13日)公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年8月期1Q	8,586 株	23年8月期	8,586 株
② 期末自己株式数	24年8月期1Q	2 株	23年8月期	2 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年8月期1Q	8,584 株	23年8月期1Q	8,584 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不安定要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	4
2. サマリー情報（その他）に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	8
(3) 継続企業の前提に関する注記	9
(4) セグメント情報等	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10
(6) 重要な後発事象	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の影響により依然として厳しい状況にあるものの、サプライチェーンの早期復旧等に伴い、一部企業の生産活動に持ち直しの動きが見られました。しかしながら、欧州における金融不安等による円高の進行や米国経済の回復の遅れにより、依然として先行きが不透明な状況が続きました。

このような経済環境のもと、当社グループの主たる事業領域である半導体・液晶関連事業（当社等）におきましては、引き続きスマートフォンやタブレットPCなどの需要は拡大傾向にある一方、パソコン販売の低迷や液晶テレビ販売の落ち込み等により、半導体メモリや大型液晶パネルの価格が下落していることに伴い、各関連メーカーの多くに設備投資抑制の動きが見られました。

このような事業環境の中、当社等は、アジア地域を中心に、既存顧客へのフォロー及び幅広い顧客への製品PRを実施していくことに重点を置き、よりきめ細かい営業活動を展開したものの、売上高は弱含みで推移いたしました。

研究機関・大学関連事業（IDX）におきましては、研究機関及び医療機関への大型案件の出荷等があったことにより、売上高は堅調に推移いたしました。

この結果、当社グループの当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高は1,038,100千円（前年同期比4.2%減少）、営業利益は6,337千円（前年同期比95.9%減少）、経常損失は13,737千円（前年同期は経常利益145,853千円）、四半期純損失は22,874千円（前年同期は四半期純利益48,255千円）となりました。

当第1四半期連結累計期間の業績は、次のとおりであります。

項目	前第1四半期連結累計期間 (自 平成22年9月1日 至 平成22年11月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成23年9月1日 至 平成23年11月30日)
	金額（千円）	金額（千円）
売上高	1,084,009	1,038,100
売上総利益	436,270	287,609
営業利益	153,490	6,337
経常利益又は経常損失（△）	145,853	△13,737
四半期純利益又は四半期純損失（△）	48,255	△22,874

セグメントの業績は、次のとおりであります。

半導体・液晶関連事業（当社等）におきましては、スマートフォンやタブレットPCなどの需要は拡大する一方で、パソコン等の激しい需要落ち込みに伴い、各関連メーカーで設備投資抑制の動きがあったことから、売上高は807,242千円（前年同期比14.3%減少）、営業利益は16,030千円（前年同期比90.5%減少）となりました。

研究機関・大学関連事業（IDX）におきましては、研究機関及び医療機関への大型案件の出荷等があったことで、売上高は230,857千円（前年同期比62.6%増加）、営業損失は8,944千円（前年同期は営業損失15,477千円）となりました。

セグメント別の業績は、次のとおりであります。

項目	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年9月1日 至平成22年11月30日)		当第1四半期連結累計期間 (自平成23年9月1日 至平成23年11月30日)	
	売上高	営業利益又は 営業損失(△)	売上高	営業利益又は 営業損失(△)
	金額 (千円)	金額 (千円)	金額 (千円)	金額 (千円)
半導体・液晶関連事業(当社等)	942,013	169,572	807,242	16,030
研究機関・大学関連事業(I D X)	141,996	△15,477	230,857	△8,944
合計	1,084,009	154,094	1,038,100	7,086

注1. 売上高は、各セグメントの外部顧客に対する売上高を表しております。

2. 営業利益又は営業損失(△)は、各セグメントの営業利益又は営業損失(△)を表しております。

(注) 文中表記について

(当社等)

当社、Adtec Technology, Inc.、Adtec Europe Limited、Phuc Son Technology Co., Ltd. 及び
Hana Technology Co., Ltd. を表しております。

(I D X)

株式会社I D Xを表しております。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は5,257,887千円であり、前連結会計年度末と比較して39,519千円減少しております。

これは、受取手形及び売掛金の減少(370,571千円)、仕掛品の減少(96,060千円)等によるものであります。

当第1四半期連結会計期間末の負債合計は3,066,380千円であり、前連結会計年度末と比較して12,712千円減少しております。

これは、買掛金の減少(41,143千円)及び短期借入金の減少(10,000千円)等によるものであります。

当第1四半期連結会計期間末の純資産合計は2,191,507千円であり、前連結会計年度末と比較して26,807千円減少しております。

これは、利益剰余金の減少(31,458千円)等によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

今後の景気の見通しにつきましては、東日本大震災の被害から緩やかながらも回復基調にはあるものの、世界的な景気の減速懸念の強まりや、円高進行による企業収益悪化等が懸念されることから、先行きが不安定な経済環境が続くものと予想されます。

半導体・液晶関連事業（当社等）におきましては、スマートフォンなどの需要増加により半導体メモリの需要が堅調に推移することが期待されるものの、液晶パネル市場において薄型テレビ等の需要落ち込みの影響により、設備投資環境は厳しい状況となることが予想されます。

このような状況の中、海外生産及び新規設計によりコストダウンをした高周波電源及びマッチングユニットを提供していくとともに、現在、開発途中であるリモートプラズマ装置の早期製品化を推し進めてまいります。

研究機関・大学関連事業（IDX）におきましては、欧米の大手メーカーより受注を獲得している新規製品のバラスト水処理装置用電源の取引拡大を目指し、また海外からの材料調達によるコスト削減に努めてまいります。

連結業績予想につきましては、最近の業績の動向等を踏まえ、第2四半期連結累計期間の業績予想を修正しております。なお、詳細につきましては、「業績予想の修正に関するお知らせ」（平成24年1月13日公表）をご参照ください。

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円
第2四半期（累計）	2,300	44	4	△21
通期	4,082	124	42	△29

(注)上記の予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不安定要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年8月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	861,077	1,138,488
受取手形及び売掛金	1,456,815	1,086,244
製品	339,656	489,610
仕掛品	951,029	854,969
原材料及び貯蔵品	681,904	732,442
繰延税金資産	33,279	25,492
その他	115,246	93,376
貸倒引当金	△3,176	△3,176
流動資産合計	4,435,831	4,417,447
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	1,045,280	1,052,285
減価償却累計額	△579,622	△589,509
建物及び構築物(純額)	465,658	462,775
車両運搬具	17,417	17,417
減価償却累計額	△10,301	△11,042
車両運搬具(純額)	7,116	6,374
工具、器具及び備品	674,366	667,535
減価償却累計額	△472,138	△480,286
工具、器具及び備品(純額)	202,228	187,248
土地	65,926	65,926
建設仮勘定	503	135
有形固定資産合計	741,432	722,460
無形固定資産	44,234	42,665
投資その他の資産		
投資有価証券	28,333	26,344
繰延税金資産	1,918	1,953
その他	65,566	66,926
貸倒引当金	△19,909	△19,909
投資その他の資産合計	75,908	75,314
固定資産合計	861,574	840,440
資産合計	5,297,406	5,257,887

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年8月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年11月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	219,955	178,812
短期借入金	1,160,000	1,150,000
1年内返済予定の長期借入金	550,546	559,273
未払法人税等	12,064	3,339
役員賞与引当金	6,500	6,500
その他	110,885	117,242
流動負債合計	2,059,951	2,015,167
固定負債		
長期借入金	934,364	964,226
資産除去債務	69,641	69,944
その他	15,135	17,042
固定負債合計	1,019,141	1,051,212
負債合計	3,079,092	3,066,380
純資産の部		
株主資本		
資本金	835,598	835,598
資本剰余金	908,160	908,160
利益剰余金	601,721	570,263
自己株式	△384	△384
株主資本合計	2,345,095	2,313,637
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△8,903	△8,485
為替換算調整勘定	△168,361	△160,213
その他の包括利益累計額合計	△177,265	△168,699
少数株主持分	50,483	46,568
純資産合計	2,218,314	2,191,507
負債純資産合計	5,297,406	5,257,887

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年9月1日 至平成22年11月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年9月1日 至平成23年11月30日)
売上高	1,084,009	1,038,100
売上原価	647,738	750,490
売上総利益	436,270	287,609
販売費及び一般管理費	282,780	281,271
営業利益	153,490	6,337
営業外収益		
受取利息	256	275
為替差益	369	—
デリバティブ評価益	154	83
受取手数料	2,194	2,718
補助金収入	—	140
その他	821	2,164
営業外収益合計	3,797	5,382
営業外費用		
支払利息	9,408	8,210
たな卸資産廃棄損	3	2,156
為替差損	—	13,244
その他	2,021	1,846
営業外費用合計	11,433	25,457
経常利益又は経常損失(△)	145,853	△13,737
特別利益		
固定資産売却益	2,045	—
特別利益合計	2,045	—
特別損失		
投資有価証券評価損	—	2,499
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	28,309	—
特別損失合計	28,309	2,499
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	119,589	△16,236
法人税、住民税及び事業税	12,301	2,866
法人税等調整額	67,903	7,594
法人税等合計	80,205	10,461
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	39,384	△26,697
少数株主損失(△)	△8,870	△3,823
四半期純利益又は四半期純損失(△)	48,255	△22,874

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成22年9月1日 至 平成22年11月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成23年9月1日 至 平成23年11月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	39,384	△26,697
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2,226	418
為替換算調整勘定	△844	8,147
その他の包括利益合計	△3,070	8,565
四半期包括利益	36,313	△18,131
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	45,184	△14,308
少数株主に係る四半期包括利益	△8,870	△3,823

- (3) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

I 前第1四半期連結累計期間(自平成22年9月1日 至平成22年11月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	半導体・液晶 関連事業	研究機関・大学 関連事業	合計	調整額 (注1)	四半期連結損益 計算書計上額 (注2)
売上高					
外部顧客への売上高	942,013	141,996	1,084,009	—	1,084,009
セグメント間の内部 売上高又は振替高	7,460	—	7,460	△7,460	—
計	949,473	141,996	1,091,470	△7,460	1,084,009
セグメント利益又は損 失(△)	169,572	△15,477	154,094	△604	153,490

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額△604千円は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成23年9月1日 至平成23年11月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	半導体・液晶 関連事業	研究機関・大学 関連事業	合計	調整額 (注1)	四半期連結損益 計算書計上額 (注2)
売上高					
外部顧客への売上高	807,242	230,857	1,038,100	—	1,038,100
セグメント間の内部 売上高又は振替高	14,164	—	14,164	△14,164	—
計	821,407	230,857	1,052,265	△14,164	1,038,100
セグメント利益又は損 失(△)	16,030	△8,944	7,086	△748	6,337

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額△748千円は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) 重要な後発事象

該当事項はありません。